

# 千葉教育

## 菊

令和5年度  
No.682

千葉の子どもたちの未来のために

**特集**

## 特別支援教育の推進

○シリーズ 現代の教育事情

二松学舎大学教職課程センター 教授  
県教育庁教育振興部特別支援教育課

岡田 哲也

○提 言

千葉ジェッツふなばし  
取締役・パートナー本部長

佐藤 博紀



千葉県総合教育センター

- ◆学校自慢 「子供が豊かに育つ教育 世の中を優しくする学校を目指して」  
 県立君津特別支援学校校長 佐々木 操
- ◆提言 ～バスケットボールを通じて千葉県へ恩返しを～  
 千葉ジェッツふなばし 取締役・パートナー本部長 佐藤 博紀…2
- シリーズ 現代の教育事情 特別支援教育の推進**
- 全ての人の可能性を引き出す共生社会の実現に向けた教育の推進  
 二松学舎大学教職課程センター教授 岡田 哲也…4  
 ■千葉県の特別支援教育  
 県教育庁教育振興部特別支援教育課…6
- チーム学校の仲間たち**
- 学校を創る 子供も大人も一人一人が輝く学校づくりを目指して 佐倉市立内郷小学校校長 山本 健太…10  
 ■学校を支える 子供たちと共に歩む学校を目指して 松戸市立高木第二小学校教頭 北林 真理…12  
 ■学校を動かす 「学校全体で取り組む特別支援教育」の実際～特別支援コーディネーター、特別支援学級担任の立場から～  
 浦安市立高洲中学校教諭 周 美恵子…14  
 ■授業を創る 命を守る防災教育授業 鎌ヶ谷市立鎌ヶ谷小学校教諭 島村 拓哉…16  
 ■授業を創る 多面的・多角的な考えを引き出す道徳科の授業づくり  
 八千代市立みどりが丘小学校教諭 前田 彩…18  
 ■学校で伸びる 失敗から学ぶ成長 八街市立交進小学校教諭 奈良 百花…20  
 ■学校で伸びる ともだちっていいな 県立夷隅特別支援学校教諭 足立 侃介…20  
 ■幼児教育の今 子供主体の教育・保育への一歩 市原市八幡認定こども園園長 齋藤 純子…21
- 長期研修生報告**
- 令和4年度長期研修生の研究の紹介 令和4年度長期研修生…22
- ケーススタディ～Change the world～**
- 自ら学び、互いに高め合う児童の育成～情報活用能力を生かした学びを通して～  
 船橋市立二宮小学校教諭 西川幸太郎…26
- 情報アラカルト**
- 理科指導における「授業デザイン集」と「指導資料」について～探究する学習のヒント～令和4年度調査研究より  
 県総合教育センターカリキュラム開発部科学技術教育班…28
- 休日開放事業／教育講演会のお知らせ「発達障害の子とハッピーに暮らすヒント」  
 県総合教育センター特別支援教育部…29
- オランダとの文化交流事業「テオ・ヤンセン展」  
 県立美術館…30
- 千葉県誕生150周年記念 企画展「はかる」  
 県立現代産業科学館…31
- 千葉県誕生150周年記念 「写真で見るちばのあゆみ」パネル巡回展  
 県立中央博物館…32
- 千葉県特別支援学校作品展～ちば特別支援教育フェア2023～の開催について さわやかちば県民プラザ…33
- 学校 NOW !**
- 我が校の働き方改革 ICTを活用した働き方改革～仕事の負担軽減にむけて～  
 成田市立三里塚小学校校長 村田 正志…34
- 高校NOW ! 【連載・県立高校の今】第3回  
 千葉商業高校（起業家育成に関するコース）  
 一宮商業高校（観光に関するコース） 県教育庁企画管理部教育政策課高校改革推進室…36
- ◆発信！特別支援教育 病気療養中の児童生徒に対するICTを活用した学習保障や支援の在り方の実践  
 県立仁戸名特別支援学校教諭 朝生 健太…38
- ◆千葉歴史の散歩道 千葉県の旧石器発掘の“嚆矢”～市川市丸山遺跡～  
 県教育庁教育振興部文化財課埋蔵文化財班班長 永塚 俊司

## 道 標

平成19年4月に特殊教育が特別支援教育に変わってから16年が経過した。この間、本県においては、特別支援教育に関する諸施策を策定し取り組んできたところである。

令和4年3月には、「第3次特別支援教育推進基本計画」（以下、「推進基本計画」）、「第3次県立特別支援学校整備計画」（以下、「整備計画」）を策定した。推進基本計画の基本的な考え方には、「障害の有無に関わらず、誰もがその能力を發揮し、共生社会の一員として共に認め合い、支え合い、誇りを持って生きられる社会の構築の基礎を培う教育の実現を目指す。」とあり、特に通常の学級における特別な支援が必要な子供については、平成30年の学校

教育法施行規則の一部の改正により、「高等学校における通級による指導」が制度化され、対象を広げたところである。

また、整備計画では、「現状の過密状況への対応と今後見込まれる在籍児童生徒数増加への対応」の2つに取り組むこととしている。これらを受け、各学校では、「一人一人が輝く共生社会の形成に向けた特別支援教育の推進」の実現を目指して教育活動に取り組んでいるところであろう。

本号では「特別支援教育の推進」をキーワードに掲げ、本県における特別支援教育の現状と展望について解説、紹介する。今後の特別支援教育の充実に向けた一助になれば幸いである。